

特徴ある教員養成プログラム「ちゃぶ台プログラム」とは

皆さんのご自宅には「ちゃぶ台」がありますか?「ちゃぶ台」は古くから使われている円卓のことです。上座、下座という上下の関係をさほど感じず、お互いの顔、身体や声にすぐ手が届く程よい距離にあり、ある時は温かく支え合い、ある時は厳しく激論を戦わせながら、人を育ててきた「家族の団欒と教育」のシンボルでもあります。教育学部では、その「ちゃぶ台」の魅力を取り入れた教員養成・教職研修事業「ちゃぶ台プログラム」に取り組んでいます。

学生たちが各地の学校を訪問し、授業参観、授業補助や子どもたちの生活、遊びの支援等を継続的・系統的に行う地域協働型教職体験を積み重ねています。

また、現職・大学職員や教育関係者と「ちゃぶ台」を囲み、議論を重ねながら、日々の教職体験や教育実践を省察し、課題解決能力やコミュニケーション能力を高めています。

さらに、お互いが失敗や悩みを打ち明けながら、認め合い、助け合い、励まし合いながら、教職の「夢」や「あこがれ」を「志」に高め、教員としての資質能力の向上に取り組んでいます。

皆さん、一緒に「ちゃぶ台」を囲みませんか?ちゃぶ台ルームで皆さんとお会いできることを楽しみにしています。



附属施設の紹介

地域と教育学部・大学の架け橋 —— 教育実践総合センター

学校教員の仕事は多様で、複雑な要素が絡み合っています。よい教員を育てるには地域の学校と大学の研究との協働の営みが不可欠です。

本センターは、学校の教育活動に関して、教育学部の各分野の研究と地域の教育機関とをつなぎ、教育の面から地域社会を支援すること、地域に貢献できる教員を育てることを目的としています。

具体的には、次のような活動を行っています。

- ICT活用・情報教育、学校臨床に関する研究開発や地域支援
- 附属学校や、やまぐち総合教育支援センターとの連携による現職教員の研修支援
- 学生・学校教員・大学教員・地域教育関係者の交流による、教職志望学生や若手教員を対象とした協働型研修

教員養成・教育実践研究のパートナー —— 附属学校園

山口大学教育学部には、次の5つの附属学校園があり、学生の教育実習や教職指導、地域の教育課題に応じた教育実践研究や研修を担っています。

- 附属山口小学校
- 附属山口中学校
- 附属光義務教育学校
- 附属幼稚園
- 附属特別支援学校

お問い合わせ

山口大学教育学部学務係
〒753-8513 山口市吉田1677-1

TEL:083-933-5307
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/edu/>



YAMAGUCHI UNIVERSITY

※作成:教育学部広報戦略部 2025.7版



教育学部



山口大学教育学部

教育学部はこんなところですよ

学部長からのメッセージ

教育学部は、未来を創る子どもたちを支えるために、皆さんが学びの基盤を築く場です。私たちは、「学校の先生になる」という意欲を持ち、「地域や保護者と協力して子どもたちを支える力」を身につけたいと考える方を歓迎します。また、教育DXに積極的に取り組み、これからの教育をより良くしていく志を持つ方と、学び合い、共に成長していきたいと考えています。



大学での学びは、「自分で課題を見つけ、情報を集めて分析し、仲間と議論を重ねながら、新しい解決方法を導き出す」ことを重視しています。これは、高校までの学びとは異なり、難しいですが、その分やりがいと楽しさに満ちています。そのプロセスを通じて、教育者としての力を高め、成長できる場が本学部にはあります。

Society5.0を担う子どもたちを、皆と共に支え導く教師を目指すあなたと出会う日を心待ちにしています。一緒に未来を切り開き、より良い教育を創造していきましょう。

教育学部長 中田 充

教育学部			
学校教育教員養成課程			
小学校教育コース	小学校総合選修	教育学選修	国際理解教育選修
幼児教育コース	特別支援教育コース	情報教育コース	
教科教育コース	国語教育選修	社会科教育選修	
数学教育選修	理科教育選修	音楽教育選修	
美術教育選修	保健体育選修	技術教育選修	
家政教育選修	英語教育選修		

学びのシステム

1年次 共通教育科目+専門科目

教養教育と並行して専門教育の基礎を固める



2~4年次 専門科目



4年次 卒業研究(4年間の集大成) + 教職実践演習

Q&A

Q 先生になるために、どんな準備をしたらよいですか。

A いろいろな人と可能な範囲で積極的に関わってみてください。たとえば、身近な人や恩師などに話を聞いてみてください。先生は子どもだけでなく、子どものそばにいる保護者や家族の価値観・教育観にも触れながら関係を築きます。教育についての様々な考えや価値観を知り、自分なりに考えてみることはとても大切です。

Q 小学校と中学校・高等学校などの複数の教員免許状を取得したいのですが、可能でしょうか。

A 本学部では複数の教員免許状の取得が可能です。各コース・選修には、卒業要件を満たすことで取得できる教員免許状(主免許)があります。それ以外の校種や複数の教科の教員免許状(副免許)も取得可能です。ただし、時間割などの都合上、希望するすべての免許を4年間で取得することができない場合があります。

取得可能な教員免許状の詳細については教育学部HPをご覧ください。

教育学部の入試の種類

1.特別入試

- 総合型選抜
 - 小学校教育コース小学校総合選修
- 学校推薦型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを課さない選抜)
 - 小学校教育コース国際理解教育選修
 - 幼児教育コース
 - 特別支援教育コース
 - 教科教育コース数学教育選修
- 学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す選抜)
 - 小学校教育コース小学校総合選修
 - 小学校教育コース教育学選修
 - 情報教育コース
 - 教科教育コース国語教育選修
 - 教科教育コース社会科教育選修
 - 教科教育コース理科教育選修
 - 教科教育コース音楽教育選修
 - 教科教育コース美術教育選修
 - 教科教育コース保健体育選修
 - 教科教育コース技術教育選修
 - 教科教育コース家政教育選修
 - 教科教育コース英語教育選修
- 帰国生徒入試
 - 小学校教育コース国際理解教育選修

②学校推薦型選抜Ⅰの数学教育選修及び③学校推薦型選抜Ⅱでは、将来、山口県で小学校の教員になりたい人を募集しています。

2.一般選抜

前期日程:全てのコース・選修

3.私費外国人留学生入試

全てのコース・選修
(小学校教育コース小学校総合選修を除く)



最新の入試情報は、入試情報サイトにてご確認ください。

◎こんなところですよ!



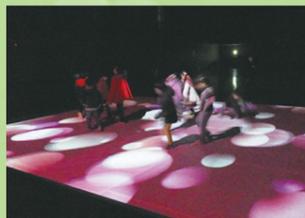
こんなことを学びます!

教育学部のコース・選修紹介

小学校教育コース

さまざまな現代的課題に対応できる小学校教員が今求められています。小学校教育コースは、小学校総合、教育学、国際理解教育の3選修で構成されています。理論と実践の融合によるカリキュラムと、選修間の協働の学びを基盤とし、実践的指導力を有する小学校教員を養成します。

▶ 小学校総合選修



学生が制作したプロジェクションマッピングで遊ぶ子どもたち

子ども理解系・学習指導系・協働実践系の3系からなるカリキュラムにより、小学校教員としての軸をつくり、必要な資質能力を身につけます。実践的かつ総合力の高い教員となることを目指します。

▶ 教育学選修



授業風景 (演習)

教育学選修は、人はなぜ学び続けるのか、より望ましい教育や授業方法とは何かを深く追究することで、教育問題に柔軟に対応でき、生涯学び続ける小学校教員を養成します。

▶ 国際理解教育選修



ラオスの小学校で日本の遊びを使った授業を行いました

Point

総合的な実践的指導力を有し、いじめ、不登校、多文化理解等の課題に対応できる小学校教員を目指します。

幼児教育コース

幼児教育学・幼児心理学・保育内容の理論と実践について学び、多様な保育ニーズに応えることができる人材を養成しています。「子どものことは子どものいる場所で学ぼう」をモットーに、保育現場に密着したカリキュラムを組んでいます。附属幼稚園において、実際の保育に参加しながら実践的に学ぶ機会も多く取り入れています。



保育参加

Point

保育現場と連携を図り、確かな理論と高い実践力を身につけた保育者を養成します。

特別支援教育コース

特別支援教育コースでは、教育や心理などに関する講義・演習に加えて、附属特別支援学校などでの教育実習や活動を通じて、障害のある子どもや特別な教育的ニーズのある子ども一人ひとりを理解し、個に応じた指導・支援を実践できる教員を養成します。



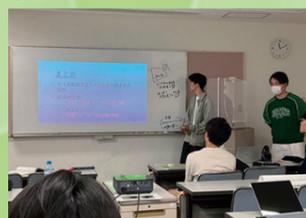
附属特別支援学校での教育実習

Point

隣接する附属特別支援学校での教育実習、同校との日常的な交流や地域のボランティア活動に参加しています。

情報教育コース

これからの学校現場には、情報教育・教科指導におけるICT活用・教育の情報化を推進できる人材が求められています。このコースでは、情報科学の専門性とそのため基礎的な数学の知識を有した上で、各学校種での教育の情報化の有り方を考え、その実現を組織的に推進していくICTが分かる・使える・教えられる教員を養成します。



ICTを活用した模擬授業の一場面

Point

情報(高校)と数学(中学二種)もしくは、小学校の教員免許状を卒業と同時に取得できます。また、卒業要件以外の単位を取ることで、数学(高校)の免許状も取得することができます。

教科教育コース

国語、社会科、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家政、英語の10選修で構成され、中学校教員、高等学校教員および専門教科の指導に優れた小学校教員を養成します。幅広い教養と各教科に関する豊かな専門知識を有し、優れた授業実践力により、子どもの知的好奇心を高め、成長を促すことができる人材を養成します。

▶ 国語教育選修



中原中也記念館見学

「ことば」について、さまざまな面から考えをめぐらせることを通して、国語教育に携わることのできる教員を養成します。

▶ 社会科教育選修



地域巡見の様子

私たちの生きる社会、その見方や考え方に関わる問題について、さまざまな観点から総合的に考えることのできる教員を養成します。

▶ 数学教育選修



「基礎セミナー」

社会における数学の価値を深く理解し、幅広い数学的問題解決力を身につけ、子どもたちの豊かな数学的思考を引き出すことのできる教員を養成します。

▶ 理科教育選修



理科合宿研修の様子

物理・化学・生物・地学・理科教育に関する講義、実験、野外演習などを通し、科学好きな子どもを育てることができる優れた理科の教員を養成します。

▶ 音楽教育選修



学外研修(萩市) 日本最古のピアノと

演奏表現・音楽理論・教科教育法を網羅したカリキュラムのもとで音楽授業の指導力・実践力を高め、「心の教育」に貢献できる教員を養成します。

▶ 美術教育選修



山口県立美術館での卒業制作展

絵画・彫刻・デザイン・工芸・美術史・美術教育等の理論と実技を学ぶことを通して、図画工作と美術に強い「創造性」豊かな教員を養成します。

▶ 保健体育選修



「野外運動特習」の授業

体育・スポーツや健康づくりに関する知識・技能・指導法を学び、子どもたちの心身の成長、運動能力の向上や健康増進に貢献できる教員を養成します。

▶ 技術教育選修



「製図」の授業

技術科教育法、材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報を学び、教員への情熱を有し、ものづくりに関心を持つ教員を養成します。

▶ 家政教育選修



「家庭科教育法」の授業風景

家庭科教育・食物・被服・住居・保育・家庭経営について幅広く学び、主体的な生活者を育てることのできる教員を養成します。

▶ 英語教育選修



模擬授業

知識に裏打ちされた高い英語力と指導力を身につけると共に、教育実習等の経験を通して、グローバル化や小中高連携の課題に対応できる教員を養成します。

Point

複数の免許状(中学校・高等学校の複数教科、中学校と小学校など)の取得を目指したカリキュラムとなっています。教科教育コースから小学校教員になった卒業生も大勢います。

在学生からのメッセージ



教育学選修
4年 稲垣 空音

教育学選修では、小学校教員に必要な知識や指導方法を学ぶだけでなく「学問」や「教育」について自分の気になることを探究することができる講義があります。なぜ学校というものがあるのか、何のために人は学んでいるのか、学校で起こっている様々な問題について考えていくことで、今までなかった視点で「教育」を捉えなおすことができます。同じ選修の仲間と気になる問題について話し合いながら考えを深めていくことはとても楽しいです。また、学年関係なく関わることができるため先輩にも授業について相談したり、考えを聞いたりすることができます。ぜひ、私たちと一緒に教育学選修で学びましょう!

一緒に学びましょう!

